



©平賀正明

## 知性と感性が織りなす音の彩 バッハと20世紀初頭の名作の出会い

世界各地で芸術的想像力が花開いた1910年前後、豊かな色彩と濃密な手触りを湛えた作品群を、バッハがフランス様式で書いた長大な絵巻物とともに聴きいただきます。

イギリス組曲全曲やゴルトベルク変奏曲など、バッハの演奏で知られる名手、山田剛史。ライブワークとする「音の…」と題されたりサイタルシリーズでは、バロックから近現代まで、作曲された時代や場所を超えて共鳴し合う、さまざまな“音の姿”を探ります。

### ピアノ／山田 剛史 (やまだ たかし)

奈良県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程を首席で修了、クワイター賞受賞。ローム ミュージック ファンデーションの奨学生としてケルン音楽大学に留学、国家演奏家試験に合格。クラウドイオ・ソアレ、迫昭嘉、ニーナ・ティッシュマン、アントニー・シピリの各氏に師事。

2002年第1回名古屋国際音楽コンクールピアノ部門第1位。2007年第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞。ソリストとして秋山和慶氏指揮東京交響楽団はじめ共演多数。室内楽・歌曲伴奏にも定評があり、多くの著名な演奏家から信頼を得る。東京オペラシティ「B→C」、東京・春・音楽祭等に出演。

とりわけバッハと近現代作品に親しみを持つ。ニコラウス・アーノンクルのアシスタントであったアントニー・シピリと学んだことで、古楽の基本理念や、それをモダン楽器に応用するためのアプローチ、奏法を身につけた。イギリス組曲全6曲、ゴルトベルク変奏曲、平均律第1巻など、J. S. バッハの演奏に定評がある一方、バロックから現代までのさまざまな作品をテーマに沿って組み合わせたりサイタル（「音の…」シリーズ）を開催。2021年にはテッセラ音楽祭「新しい耳」にて、ジェフスキ《「不屈の民」変奏曲》を中心としたプログラムによるリサイタル。また、バッハ《平均律クラヴィア曲集》第2巻についての演奏とお話を交えたレクチャーコンサートシリーズを、東邦音楽大学エクステンションセンターにて継続中。8月に ALM RECORDS コジマ録音より、CD「間宮芳生：チェロとピアノのための作品集」（チェロ：高橋麻理子）を、また12月にはVirtus Classics より、初のピアノソロCD「モダン・エチュード」を発売。

東京藝術大学非常勤講師を経て、現在、国立音楽大学および東京学芸大学非常勤講師。2022年8月には秋吉台ミュージック・アカデミーにて、マスタークラス講師を務める予定。日本ショパン協会会員。全日本ピアノ指導者協会正会員。

2022年4月17日(日) 14:00開演 | 大阪公演

### あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

大阪市北区西天満4-15-10  
(梅田新道・東南角 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)  
電話：06-6363-0311

- JR「大阪駅」徒歩10分
- 阪神「梅田駅」徒歩8分
- JR東西線「北新地駅」徒歩5分
- 阪急「梅田駅」徒歩12分
- 地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋駅」徒歩8分



2022年5月8日(日) 14:00開演 | 東京公演

### トッパンホール

東京都文京区水道1-3-3  
電話：03-5840-2200

- JR・地下鉄各線「飯田橋駅」徒歩13分
- 地下鉄有楽町線「江戸川橋駅」徒歩8分
- 地下鉄各線「後楽園駅」徒歩10分
- 都営バス[上69][飯64]「大曲」または「東五軒町」徒歩3分

※地下駐車場をご利用いただけます。  
(ホールご来場者割引あり)



2021年12月17日発売

### モダン・エチュード 山田剛史(ピアノ)

- ストラヴィンスキー：4つの練習曲 Op.7 (1908)
- シマノフスキ：12の練習曲 Op.33 (1916)
- ラフマニノフ：絵画的練習曲集 Op.39 (1916-17)

【レーベル】Virtus Classics  
【商品番号】VTS-013  
【定価】2,800円(税別)  
【録音】2021年2月16～18日 三重県総合文化センター

Amazon・楽天・タワーレコード・HMVにて発売中

